

証券コード：8065

SATOSHOJI

株主通信

第96期 中間報告書

2018年4月1日～2018年9月30日

佐藤商事 株式会社



To Our Shareholders

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第96期第2四半期の業績及び当社グループの取り組みにつきましてご報告申し上げます。

2018年12月



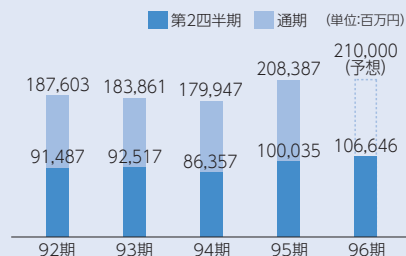
代表取締役会長
村田和夫

代表取締役社長
音羽正利

財務ハイライト(連結)

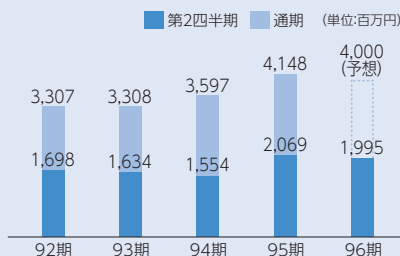
売上高

106,646百万円(前年同期比6.6%)



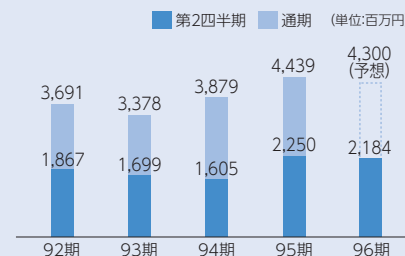
営業利益

1,995百万円(前年同期比3.6%)



経常利益

2,184百万円(前年同期比2.9%)



Consolidated Financial Highlights

第2四半期連結決算ハイライト

我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移しましたが、米中の通商問題による貿易摩擦の懸念などにより先行きは不透明な状況となっております。

このような状況下におきまして、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績概況は、主力の商用車業界や建産機業界が好調に推移したことなどにより、売上高は1,066億4千6百万円(前年同期比6.6%増)となりましたが、神奈川コイルセンターの移設に伴う一時的な費用が発生したことなどにより、営業利益は19億9千5百万円(前年同期比3.6%減)、経常利益は21億8千4百万円(前年同期比2.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億7千2百万円(前年同期比2.5%減)となりました。

当社は、利益配当金に関しましては、今後の収益見通しな

どを考慮し、継続的に利益確保を図るとともに、継続的な安定配当として下限を原則30円とし、かつ連結配当性向は25%以上を方針としております。ただし、対象期間は当社中期経営計画の2020年3月末までとし、それ以降は業績などを総合的に勘案し、策定いたします。

今次の中間配当は上記の基本方針の下、当社グループを取り巻く経済環境、当第2四半期連結累計期間の業績などを総合的に勘案し1株につき18円とさせていただきます。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

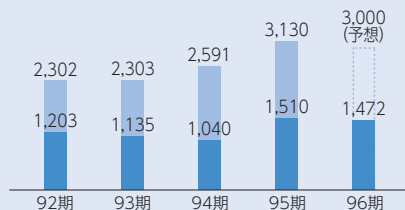
当社グループはさらなる業務改善を図り、業績向上、設備投資の拡充に加え、内部統制の充実による経営の健全化に努めてまいります。

株主の皆様には、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

1,472百万円(前年同期比2.5% )

■ 第2四半期 ■ 通期 (単位:百万円)



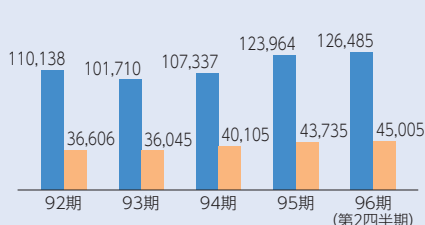
総資産

126,485百万円

純資産

45,005百万円

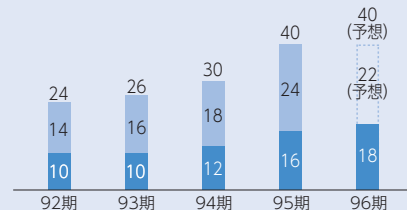
■ 総資産 ■ 純資産 (単位:百万円)



中間配当金

18円

■ 第2四半期 ■ 通期 (単位:円)

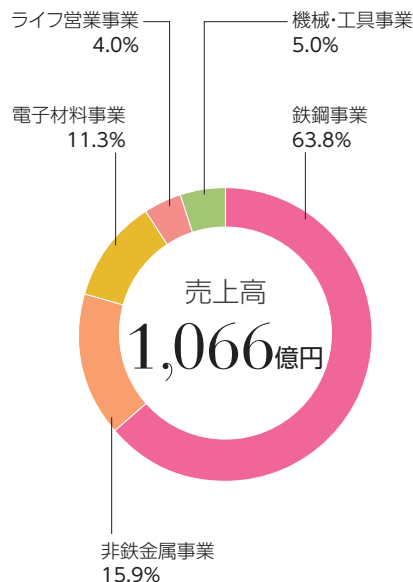


※上記の予想数値は、2018年11月6日公表の第2四半期決算短信に基づき作成したものです。実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

Segment Review

事業別セグメントの概況

売上高構成比(当第2四半期)



	前年同期 (億円)	当第2四半期 (億円)	前年同期比 (%)
売上高	1,000	1,066	6.6
鉄鋼事業	633	680	7.4
非鉄金属事業	172	170	△1.2
電子材料事業	110	120	8.6
ライフ営業事業	40	42	3.1
機械・工具事業	43	53	23.8

鉄鋼事業



▶ 事業概況

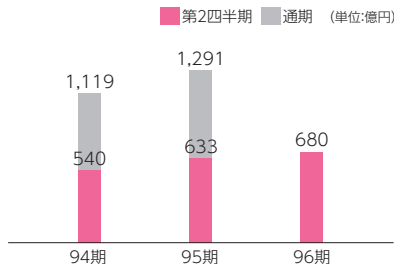
当事業においては、表面処理鋼板、冷延鋼板、酸洗鋼板、棒鋼、条鋼などの普通鋼、構造用炭素鋼、構造用合金鋼、工具鋼などの特殊鋼及び建築用の資材、機材を主に自動車、建産機、建築、電機、造船、金型などの業界に販売しております。

また、各事業所は倉庫を所有し、切断などの一次加工も行っております。福島、栃木、神奈川にはコイルセンターを有しております。

▶ 当第2四半期の概況

主要取引業界である商用車業界や建産機業界が好調に推移したことなどにより、売上高は680億2千6百万円(前年同期比7.4%増)となりました。

売上高の推移



非鉄金属事業



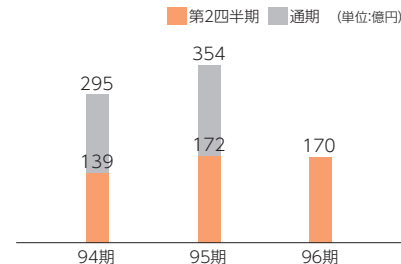
▶ 事業概況

当事業においては、アルミニウム、銅、亜鉛、鉛、メタルシリコンなどの素材及び加工品を、主に自動車、機械器具製造、ダイキャスト製造などの業界に販売しております。また、海外で調達した地金、自動車部品などを国内外に販売しております。

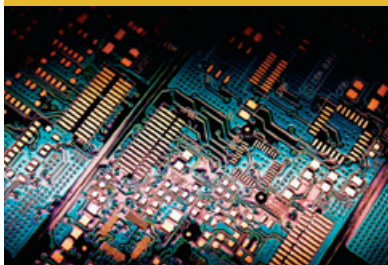
▶ 当第2四半期の概況

主要取引業界である商用車業界が好調に推移しましたが、一部のユーザーの取引が現地調達に切り替わったことなどにより、売上高は170億円(前年同期比1.2%減)となりました。

売上高の推移



電子材料事業



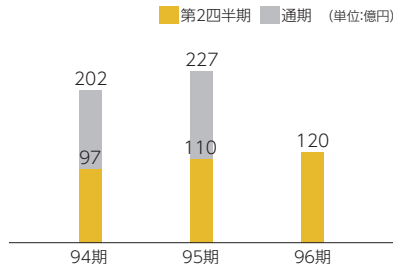
▶ 事業概況

当事業においては、電子機器、電気製品及び車載機器に使用されるプリント配線基板用の積層板などの電子材料を、主に電子部品業界に販売しております。

▶ 当第2四半期の概況

主力の車載機器向けプリント配線基板用積層板の販売が堅調に推移したことなどにより、売上高は120億5千万円(前年同期比8.6%増)となりました。

売上高の推移



ライフ営業事業



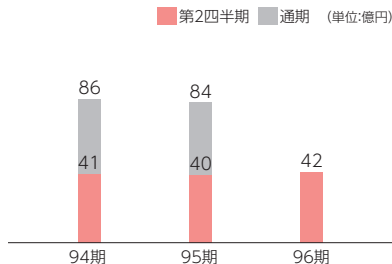
▶ 事業概況

当事業においては、金属洋食器、陶磁器、インテリア用品、貴金属などの製品を、主に百貨店、量販店、ホテルなどの業界に販売しております。加えて、直営アウトレット店の多店舗化をはじめとした小売事業も推進しております。また、輸入カラオケマイクなどの商品をテレビショッピングや通信販売にて販売しております。

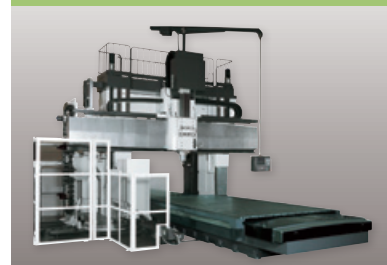
▶ 当第2四半期の概況

自社商品の販路拡大を進めたことなどにより、売上高は42億2千3百万円(前年同期比3.1%増)となりました。

売上高の推移



機械・工具事業



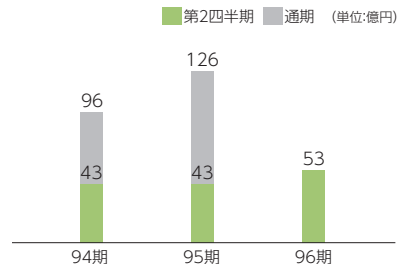
▶ 事業概況

当事業においては、旋盤、フライス盤、研削盤、マシニングセンタなどの工作機械及び工場生産ライン一式、並びに切削工具、作業工具などを自動車業界を主力に販売しております。

▶ 当第2四半期の概況

国内外の設備投資を適宜受注したことなどにより、売上高は53億4千6百万円(前年同期比23.8%増)となりました。

売上高の推移



国内展開

新神奈川コイルセンター操業開始

かねてより神奈川県藤沢市の「新産業の森」で建設中だった新神奈川コイルセンターが本年10月より操業開始いたしました。

当コイルセンターは、従来のセンターに比べ、敷地面積は約3倍の17,000㎡、建築面積は約1.8倍の7,000㎡に拡張。最適レイアウトにすることで構内物流を整流化。広幅レベラーなどを新設することで加工精度も向上し、主要ユーザーへの対応力を高めてまいります。

当コイルセンターの紹介ムービーを当社ウェブサイトにて公開しております。ぜひご覧ください。



ムービーは当社ウェブサイトから➡

佐藤商事ウェブサイト <https://www.satoshoji.co.jp/>



海外ネットワーク

現地販売会社

香港佐藤商事有限公司〈電子材料販売〉**[連結子会社]**

香港佐藤商事有限公司 シンガポール支店〈電子材料販売〉

上海佐商貿易有限公司〈鉄鋼・非鉄金属・電子材料販売〉**[連結子会社]**

上海佐商貿易有限公司 常州分公司〈鉄鋼・非鉄金属/鋼材倉庫〉

広州佐商貿易有限公司 **新会社** 〈電子材料・鉄鋼販売〉

韓国佐藤商事株式会社〈電子材料・鉄鋼販売〉

SATO-SHOJI(THAILAND)CO.,LTD.〈鉄鋼・電子材料販売〉**[連結子会社]**

SATO TECHNO SERVICE(THAILAND)CO.,LTD.〈工作機械の販売、機械修理サービス〉

SATO-SHOJI(VIETNAM)CO.,LTD.〈非鉄金属・鉄鋼販売〉

SATO-SHOJI(VIETNAM)CO.,LTD. HANOI BRANCH〈鉄鋼・非鉄金属販売〉

PT.SATO-SHOJI INDONESIA〈鉄鋼・非鉄金属販売〉

SATO-SHOJI INDIA PRIVATE LIMITED〈鉄鋼・非鉄金属販売〉

SATO-SHOJI(CAMBODIA)CO.,LTD. **新会社** 〈鉄鋼・非鉄金属販売〉

佐藤塑料玻璃(蘇州)有限公司〈合成樹脂加工販売〉

PS DEVICE & MATERIAL INC.〈電子材料販売〉

合併製造会社

管我部(蘇州)減速機製造有限公司〈減速機製造〉

UCHIDA-SATO TECH(THAILAND) CO.,LTD.〈鍛造用ダイホルダー製造〉

YUASA SATO(THAILAND) CO.,LTD.〈クランクシャフト製造〉**[持分法適用会社]**

THAI KJK CO.,LTD.〈自動車部品製造〉

海外展開

中国・広州に現地販売会社を設立 電子材料、鉄鋼販売のさらなる強化



当社は2011年に中華人民共和国・広東省深圳市に電子材料販売の拠点として現地販売会社を設立、2013年には広州市に鉄鋼販売の拠点として同社の支店を設立しました。昨今の広州における取引拡大に伴い、本年6月、広州市に拠点を集約、新会社「廣州佐商貿易有限公司」を設立いたしました。10月より営業開始しております。

北京、上海に次ぐ中国第3の都市、広州。広東省の省都として中国の発展をけん引しています。今後も中国経済の中心である広州にて、お取引先へのサービス強化、事業拡大に努めてまいります。



カンボジア王国・プノンペンに現地法人設立

昨今、チャイナリスク、タイ・プラスワンなどアセアン内での企業進出が注目されているカンボジア。お取引先部品メーカーの同国進出に伴い、当社も鉄鋼・非鉄金属製品の物流を担う現地法人「サトージョージ カンボジア」を本年6月、首都プノンペンに設立いたしました。

この地を拠点の一つとし、当社のベトナム、タイ、インドネシアなどの現地法人と連携して、アセアン内でのますますの事業拡大を目指します。



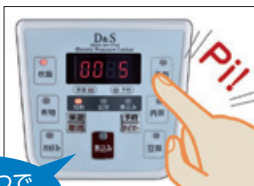
D & S

DESIGN AND STYLE

オリジナルブランドD&Sの 日々を彩る便利な調理家電

家庭用マイコン電気圧力鍋

時短調理器具として注目されている圧力鍋。短時間でおいしく調理ができると評判です。D&Sの電気圧力鍋は、火を使わないので煮込み料理が安全に。調理はおまかせの親切設計。材料を入れたら、調理の種類を選んでボタンを押すだけ。マイコンが圧力・加熱を自動調節してくれます。タイマー機能付きなので、お出かけ前にセットすれば帰宅時には調理完了。51品目収録のレシピブック付です。



ボタン1つで
自動調節



家庭用マイコン電気圧力鍋(2.5ℓ) 15,000円(税別) 【約W272×D246×H290mm】

簡単ごちそうレシピブック付

秋刀魚の柔らか煮



スペアリブの赤ワイン煮



ミルミキサー

ビタミン、ミネラルたっぷりの朝食、毎朝とりたいですね。お好きな野菜とフルーツをミキサーに入れてスイッチオン。栄養たっぷりのスムージーのできあがりです。ミルコップに付け替えれば、コーヒー豆や茶葉の粉碎はもちろん、自家製のふりかけやドレッシング作りも簡単に。毎日の食卓をちょっと便利に演出します。



ミル使用で調理の幅が
広がります



ミルミキサー 7,000円(税別)
【約W110×D150×H315mm】
※ミキサー使用時



きらめき

煌・鉄鍋シリーズ ダブルファイバーライン加工

煌は、さびやすい・焦げ付きやすいと言われる鉄に新しい技術を取り入れることで、おいしく調理する喜び・料理の楽しさを追求する新ブランドです。

ダブルファイバーライン加工とは？

ファイバーライン加工は、金属表面に繊維状の凹凸を浮き立たせた特殊加工です。

油なじみがよく、食材が接する面が少なくなるので焦げ付きにくくなります。ダブルファイバーラインは、鍋の内側だけでなく、外側にも凹凸を付けたオリジナル材料です。

凹凸により熱を受ける面積が広がるので、食材に一気に熱を通し、旨味を閉じ込めてくれます。



ファイバーライン
加工表面拡大

商品展開

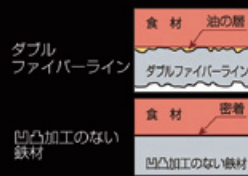
炒め鍋

- 28cm 5,000円(税別)
【約W500×D285×H140mm】
- 30cm 6,000円(税別)
【約W520×D308×H135mm】

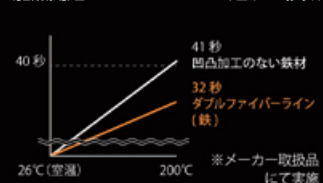
中華鍋

- 33cm 7,000円(税別)
【約W590×D340×H130mm】
- 36cm 8,000円(税別)
【約W620×D370×H145mm】

こびりつきにくさの仕組み
調理中のフライパン断面イメージ



加熱開始から200℃までに達する秒数



Consolidated Financial Statements

連結財務諸表(要旨)

四半期連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科 目	前期末 (2018年3月31日現在)	当第2四半期末 (2018年9月30日現在)
資産の部		
流動資産	90,528	92,294
固定資産	33,435	34,191
有形固定資産	14,650	15,086
無形固定資産	198	180
投資その他の資産	18,586	18,924
資産合計	123,964	126,485
負債の部		
流動負債	66,125	66,490
固定負債	14,104	14,989
負債合計	80,229	81,480
純資産の部		
株主資本	35,156	36,062
資本金	1,321	1,321
資本剰余金	880	880
利益剰余金	33,190	34,146
自己株式	△ 235	△ 284
その他の包括利益累計額	8,328	8,634
その他有価証券評価差額金	8,116	8,308
繰延ヘッジ損益	△ 4	5
為替換算調整勘定	225	328
退職給付に係る調整累計額	△ 8	△ 9
新株予約権	245	303
非支配株主持分	4	5
純資産合計	43,735	45,005
負債純資産合計	123,964	126,485

四半期連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	前第2四半期 (2017年4月1日～ 2017年9月30日)	当第2四半期 (2018年4月1日～ 2018年9月30日)
売上高	100,035	106,646
売上原価	91,905	98,445
売上総利益	8,130	8,201
販売費及び一般管理費	6,060	6,205
営業利益	2,069	1,995
営業外収益	348	400
営業外費用	167	212
経常利益	2,250	2,184
特別利益	16	20
特別損失	19	31
税金等調整前四半期純利益	2,246	2,172
法人税、住民税及び事業税	777	647
法人税等調整額	△ 41	52
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,510	1,472

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	前第2四半期 (2017年4月1日～ 2017年9月30日)	当第2四半期 (2018年4月1日～ 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,546	432
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,079	△ 1,159
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 133	772
現金及び現金同等物に係る換算差額	10	9
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	343	55
現金及び現金同等物の期首残高	1,907	2,139
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,251	2,194

Corporate Data & Stock Information

会社概要・株式の状況 (2018年9月30日現在)

会社概要

商 号 佐藤商事株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目8番1号
本 社 丸の内トラストタワーN館16階
TEL:03-5218-5311
設 立 昭和24年2月5日
資 本 金 13億2,136万8,450円
従業員数 連結820名 単体626名
ホームページアドレス <https://www.satoshoji.co.jp/>

役 員

取締役及び監査役

代表取締役会長 村 田 和 夫
代表取締役副会長 永 瀬 哲 郎
代表取締役社長 音 羽 正 利
取 締 役 田 浦 義 明
取 締 役 小 澤 孝 文
取 締 役 野 澤 哲 夫
取締役(社外) 斎 藤 脩
取締役(社外) 小 谷 健
常勤監査役(社外) 饗 庭 典 宏
監査役(社外) 原 嘉 男
監査役(社外) 赤 石 幹 雄

執行役員

代表取締役会長 村 田 和 夫*
代表取締役副会長 永 瀬 哲 郎*
代表取締役社長 音 羽 正 利*
専務執行役員 田 浦 義 明*
専務執行役員 小 澤 孝 文*
常務執行役員 野 澤 哲 夫*
常務執行役員 村 上 毅一郎
常務執行役員 浦 野 正 美
上席執行役員 秋 元 雅 行
上席執行役員 小 松 和 夫
上席執行役員 小 野 誠 一
上席執行役員 内 田 秋 夫
上席執行役員 須 賀 和 徳
執 行 役 員 白 幡 剛
執 行 役 員 西 山 正 弘
執 行 役 員 伊 藤 明 彦
執 行 役 員 長谷川 威
執 行 役 員 長 田 博 夫

※当社は取締役 斎藤脩氏、小谷健氏、常勤監査役 饗庭典宏氏、監査役 原嘉男氏及び赤石幹雄氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

株式の状況

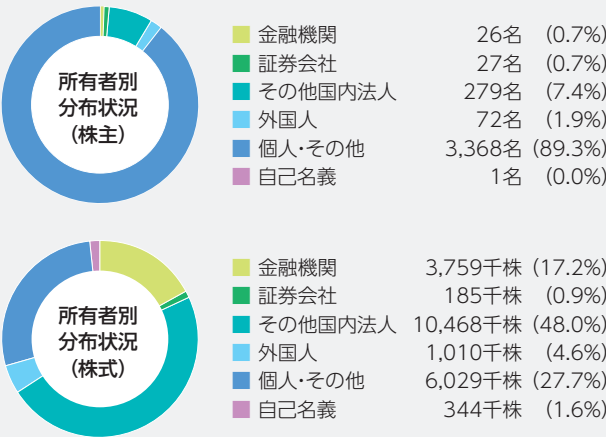
発行可能株式総数 87,000,000株
発行済株式の総数 21,799,050株
株 主 数 3,773名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
三神興業株式会社	1,584	7.4
いすゞ自動車株式会社	1,451	6.8
日野自動車株式会社	1,270	5.9
NOK株式会社	619	2.9
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	597	2.8
株式会社りそな銀行	554	2.6
三原不動産株式会社	530	2.5
佐藤商事取引先持株会	522	2.4
日本シイエムケイ株式会社	512	2.4
JFEスチール株式会社	500	2.3

持株比率は自己株式(344千株)を控除して算出しております。

株式分布状況



※*は、取締役を兼任する者であります。

事業所

苫小牧支店	新潟支店	関西鋼材センター
札幌ライフ支店	長岡支店	兵庫支店
岩手支店	新潟流通センター	岡山支店
秋田支店	北越支店	岡山鋼材センター
大館支店	富山支店	福山支店
鶴岡支店	長野支店	広島支店
山形支店	浜松支店	広島ライフ支店
福島支店	名古屋支店	四国支店
郡山支店	名古屋ライフ支店	北九州支店
鉄鋼二部第一課(茨城)	名古屋鋼材センター	九州支店
栃木支店	滋賀支店	福岡ライフ支店
太田支店	大阪支店	熊本支店
埼玉支店	大阪ライフ支店	
神奈川支店	LE営業部	

国内連結子会社

エヌケーテック株式会社	メタルアクト株式会社
日本洋食器株式会社	佐藤ケミグラス株式会社

国内持分法適用会社

山形クラッチ株式会社	ネボン株式会社
------------	---------

国内関連会社

関根鋼材株式会社	湘南加工株式会社
佐藤ゼネテック株式会社	大東鋼業株式会社

佐藤商事 株式会社

〒100-8285 東京都千代田区丸の内一丁目8番1号
丸の内トラストタワーN館16階
TEL:03-5218-5311 FAX:03-3286-1311

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月に開催します。
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。ただし、やむを得ない理由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載URL https://www.satoshoji.co.jp/ir/index3.html
株主名簿管理人/ 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
連絡先	東京都府中市日鋼町1番地1 電話 0120-232-711 (通話料無料)
郵送先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

株式に関するお手続き

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。